埋蔵文化財調査室イベント

東北大学キャンパスにおける遠古の文化

青葉山遺跡群と芦ノ口遺跡

石匙（縄文時代・青葉山E遺跡）

石鏃（縄文時代・青葉山B遺跡）

土偶（縄文時代中期・青葉山E遺跡）

青葉山E遺跡第10次調査作業風景

芦ノ口遺跡の粘土採掘坑

土師器（古墳時代前期・芦ノ口遺跡）

土錘（平安時代・芦ノ口遺跡）

縄文土器（縄文時代前期・芦ノ口遺跡）

土師器（平安時代・芦ノ口遺跡）

ギャラリートーク

展示を見ながら解説をします。

1月17日（木）12:10/15:00　2回（約20分）

*事前申込不要、直接 **史料館展示室** までお越し下さい。

東北大学のキャンパス内における遺跡としては、仙台城跡二の丸地区がとくに著名です。一方で、青葉山キャンパスには、旧石器～弥生時代を主体とする遺跡群がありました。現在の自然史標本館の下には、縄文時代早期（約8,000年前）の竪穴住居跡が確認されていました。また、太白区の富沢地区（電子光理学研究センター）には、縄文・古墳時代の土器づくりの原料となる粘土を採掘した穴が残されていました。このように、本学の敷地内には、古い時代の様々な遺跡が残されていることがわかっています。

今回の展示では、青葉山を始めとした本学の各キャンパスにおける埋蔵文化財の発掘調査の成果を紹介することにより、このような歴史的環境の一端をご覧頂きたいと思います。

会期　2019年 1月15日（火）～2月15日（金）
月曜日～金曜日 10：00～17：00（土日祝は休館）

入場無料

会場　**東北大学史料館**
（東北大学 片平キャンパス内）

主催
お問い合わせ先　**東北大学埋蔵文化財調査室**
電話　022-217-4995　FAX　022-217-5103
E-mail maibun@grp.tohoku.ac.jp　Web http://web.tohoku.ac.jp/maibun/

共催　**東北大学史料館**

※駐車場はございません。公共交通をご利用ください。